



# 与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和4年2月号

# 与路っ子 2

## なりたい自分になる

校長 前泊 勝利

昨年も「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と記載しましたが、1月があっという間に過ぎ、もう2月中旬となりました。充実した日々となっているでしょうか。



さて、今月は進路について記載します。

将来就きたい職業ややりたいことが決まっていますでしょうか。以前の小学生はプロ野球やサッカーなどプロスポーツ選手とか、芸能人とかが多かったように思います。最近ではYouTuberとかゲームクリエイターとか多いようです。中学生になるとだんだん就きたい職業が現実的になってきます。中学生は卒業後に進路選択が待っています。進学なのか就職なのか。進学では普通科なのか専門学科なのかの選択があります。就きたい職業が決まっている人は専門学科がよいでしょうが、決まっていらない人は普通科がよいでしょう。

保護者から離れて一人で寮などで暮らす人もいるでしょうが、自分で決めた進路なので少々のことではへこたれず頑張ってもらいたいものです。特にスポーツをするために進学を決める生徒は覚悟が必要です。練習や先輩等との人間関係は厳しいものがあります。私の教え子に神村学園高等部の駅伝部に入部した生徒がいました。練習が厳しくて寮から家出したことが数回あったと聞いています。

高校に行っても、進学なのか就職なのか進路選択があります。就きたい仕事が決まっていらない人は大学等進学がいいかと思えます。大学に進学したら大学院という選択もありますが、卒業後は就職する人が大部分です。それまでには就きたい仕事が自然と決まると思えます。私は高校生までは決めておらず大学には行きたいと考えていました。アルバイトで塾講師をして教員もいいなと思ったのです。

就きたい職業を先延ばしにしても、大事なことは勉強しておくことです。勉強しておかないと急な進路選択・変更には対応できません。

3/1~7は、「春季全国火災予防運動」期間です。

## 黒糖作り

1月25日(火)、黒糖作りを実施しました。この取組は、例年、福島勇さんの御指導の下、子供たち、保護者、職員で臨む郷土について学ぶ時間となります。

毎年の行事ではありますが、子供たちと職員の中には、黒糖の作り方を初めて知るという者も少なくありません。福島さんや常盤さんに作り方を教えていただきながら、かつての与路のサトウキビ栽培や黒糖作りについても学ぶ有意義な時間となりました。



## 芸術鑑賞教室

1月31日(月)に文化庁主催「子供のための芸術鑑賞・体験支援事業」による鑑賞教室を行いました。今回は、ラストラダカンパニーによる無声劇「サーカスの灯」の公演です。

普段なかなか接する機会の少ないプロのパフォーマンスを目にし、子供たちは大変な喜びと興奮でした。



## 書き初め・ドリームスピーチ大会

1月15日(土)の土曜授業は、書き初め・ドリームスピーチ大会を実施しました。書き初めでは、一年の抱負を筆でたたためます。それぞれが自分が大切したい言葉や思いを表すことができました。ドリームスピーチでは、今年の目標はもとより、将来の職業ややってみたいことなどを発表することができました。この思いを大切に、今年も頑張りましょう。



## 委員会活動

与路小中学校には生活保健委員会と学習図書委員会の二つの委員会活動があります。2月3日(木)の昼休みには、学習図書委員会による紙芝居の発表が行われました。それぞれの委員会が学校生活の向上のために頑張っています。



## おもな3月の行事

- 2 (水) 学年末テスト (~3日)
- 4 (金) お別れ遠足
- 9 (水) 授業参観・学級PTA
- 12 (土) ふれあい活動(グラウンドゴルフ大会)
- 25 (金) 修了式 離任式